

# 令和3年度 決算報告 ~南魚沼市の令和3年度決算が、市議会で認定されました~

【問合せ】 財政課 財政係 ☎773・6671

## 一般会計決算総額

歳入 **404億1,412万円** 前年度比 △19億7,458万円 4.7%減 ↓

歳出 **387億6,770万円** 前年度比 △20億 999万円 4.9%減 ↓

## 特別会計決算総額

歳入 **130億6,607万円** 前年度比 + 4億8,151万円 3.8%増 ↑

歳出 **128億2,264万円** 前年度比 + 3億4,536万円 2.8%増 ↑

### 特別会計内訳

会計名	歳入	歳出	差引残額
国民健康保険	56億 578万円	55億2,959万円	7,619万円
後期高齢者医療	6億 450万円	5億9,351万円	1,099万円
介護保険	67億5,322万円	66億 533万円	1億4,789万円
城内診療所	1億 257万円	9,422万円	835万円

※端数調整の都合で表示値と計算値が整合しない場合があります（以降同様）

## 公営企業会計決算総額

（収益的収支は税抜き、資本的収支は税込み）

水道事業会計	収入	支出
収益的収支	17億7,453万円	17億3,293万円
資本的収支	4億1,728万円	15億9,510万円
計	21億9,181万円	33億2,804万円
（前年度比）	（△1億307万円）	（△1億6,793万円）

病院事業会計	収入	支出
収益的収支	55億4,128万円	55億9,436万円
資本的収支	3億 464万円	5億1,185万円
計	58億4,592万円	61億 621万円
（前年度比）	（△1億6,129万円）	（△6億9,355万円）

※病院事業会計は、市民病院とゆきぐに大和病院の合計の数値です

下水道事業会計	収入	支出
収益的収支	34億6,161万円	32億7,581万円
資本的収支	23億 907万円	32億4,105万円
計	57億7,068万円	65億1,686万円
（前年度比）	（△3億8,126万円）	（△2億1,845万円）

## 主な基金の現在高（令和4年5月末現在）

財政調整基金	28億9,075万円
減債基金	1億 395万円
合併振興基金	33億7,280万円
文化・スポーツ奨励棚村基金	7,242万円
国際交流及び文化スポーツ基金	7,518万円
ふるさと応援基金	38億7,599万円
人材育成及びリゾートオフィス・田園都市構想松井基金	7億1,358万円
その他	14億3,313万円
合計	125億3,780万円
（前年度比）	（+26億2,660万円）

## 市の財産（令和3年度末現在）

土地	2,109万2,453㎡
建物	31万5,661㎡
有価証券	4億3,100万円

## 市債の残高（令和3年度末現在）

一般会計	330億7,298万円
水道事業会計	75億6,939万円
病院事業会計	48億1,066万円
下水道事業会計	254億5,274万円
合計	709億 577万円
（前年度比）	（△42億5,008万円）

## 目的税の使途状況

**入湯税** 環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設、消防施設などの整備や観光振興に要する費用に充てるため、入湯客に対して課税しています。

令和3年度収入額：2,153万円

事業区分	事業費	入湯税充当額	充当事業の内容
環境衛生設備の整備	5億5,546万円	365万円	可燃ごみ処理施設の整備など
消防施設などの整備	8,762万円	63万円	ポンプや消火栓、通信指令装置の更新、消防団車両の整備など
観光施設の整備	574万円	68万円	八海山麓観光施設の整備
観光振興	1億5,592万円	1,657万円	観光PR業務、道の駅南魚沼管理運営費、観光協会運営費補助、観光イベントへの補助など

※目的税は、地方税のうち一定の政策目的を達成するため、使い道を決めて課税するものです

## 主な財政指標 (令和3年度地方財政状況調査)

項目	数値	概要
標準財政規模	203億5,867万円	地方公共団体で標準的に収入が見込まれる一般財源の規模
財政力指数	0.407	地方公共団体の財政力の強弱を示す指標（令和元年度～令和3年度の3か年平均） ※この数値が1以上の団体は、国の普通交付税が交付されません
実質収支	14億6,714万円	歳入総額と歳出総額の差額から翌年度に繰り越すべき財源を引いた額
経常収支比率	86.4%	毎年度義務的・経常的に支出される人件費、扶助費、公債費などの経費（経常的経費）が、使い道が特定されずに経常的に収入される市税や普通交付税などの一般財源の額（経常一般財源）に占める割合 ※比率が高いほど財政構造の硬直化が進んでいることを表します

※地方財政状況調査は、全国市町村の普通会計決算状況について、統一的な方法で行われる調査。普通会計として、一般会計と城内診療所特別会計を合わせた額で作成しています

## 令和3年度決算に基づく健全化判断比率など

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定により、令和3年度決算に基づく健全化判断比率と公営企業会計の資金不足比率を算定し、9月定例議会に報告しました。いずれも早期健全化基準を下回っており、財政状況は健全であるといえます。

**健全化判断比率**（基準より低い数値であるほど、財政状況が健全であると判定されます）（単位：％）

健全化判断比率	南魚沼市			早期健全化基準	財政再建基準	概要
	令和3年度	令和2年度	比較			
実質赤字比率（一般会計等分）	-	-	-	12.46	20.00	収入に対する年間赤字の割合を示した数値
連結実質赤字比率	-	-	-	17.46	30.00	実質赤字比率を特別会計・企業会計を含めた全会計に適用した数値
実質公債費比率（3か年平均値）	11.7	12.9	△1.2	25.0	35.0	収入に対する年間の市債償還額の割合を示した数値
将来負担比率	31.6	71.0	△39.4	350.0		一般会計などが将来にわたって負担する負債が、1年間の収入に対してどれくらいかを示した数値

※実質赤字比率と連結実質赤字比率は、黒字のため「-」で表示しています。説明中の収入は、標準財政規模をいいます

**資金不足比率**（公営企業の事業規模に対する資金の不足額の比率を示す指標）

水道事業会計、病院事業会計、下水道事業会計の全会計で、前年度に引き続き、いずれも資金不足は生じておらず、経営健全化基準（20.0％）を下回っています。

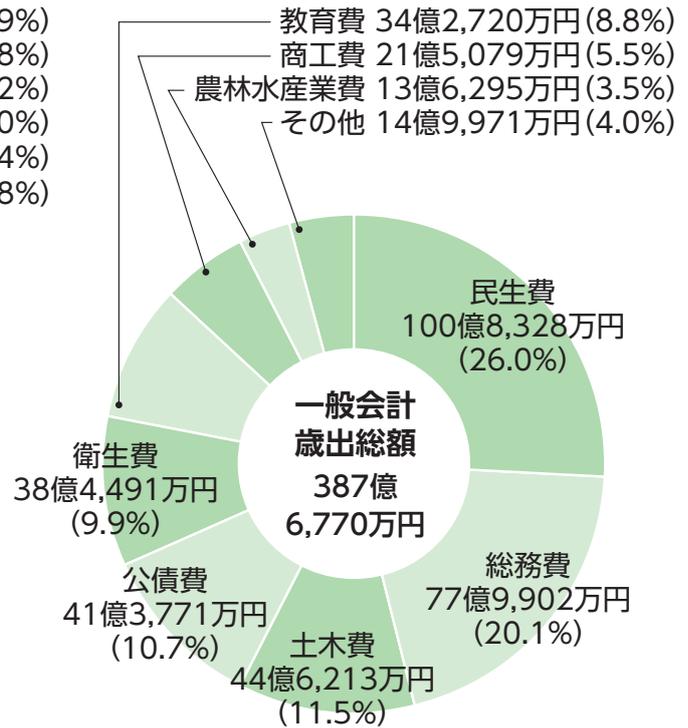
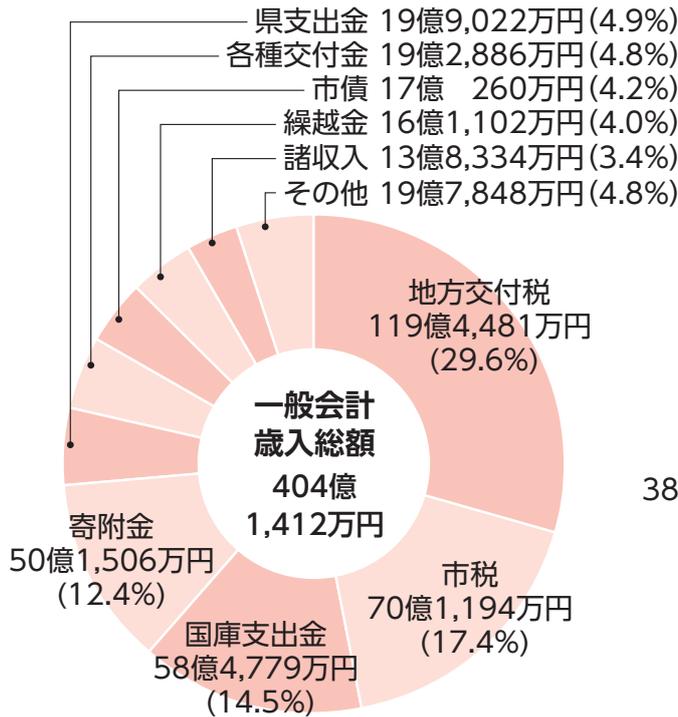
令和3年度決算の詳細は、本庁舎（財政課）や図書館（駅前図書館本の杜、大和公民館、塩沢公民館）でご覧いただけます。気軽におこしください。  
市ウェブサイトでも公開しています。

南魚沼市 決算 検索



<https://www.city.minamiuonuma.niigata.jp/shisei/kaikaku/zaisei/kessan/index.html>

## グラフで見る令和3年度一般会計決算の内訳



その他	19億7,848万円(4.8%)
繰入金	9億1,634万円(2.3%)
使用料及び手数料	3億8,455万円(0.9%)
地方譲与税	3億3,765万円(0.8%)
分担金及び負担金	2億3,335万円(0.5%)
財産収入	1億659万円(0.3%)

その他	14億9,971万円(4.0%)
消防費	12億6,143万円(3.3%)
議会費	1億7,870万円(0.5%)
災害復旧費	3,428万円(0.1%)
労働費	2,530万円(0.1%)

## 主な南魚沼市独自の新型コロナウイルス感染症対策事業

事業名	事業の説明	決算額
地域公共交通事業者支援事業	利用者の減少などで大きな影響を受けている、バス運行会社などの地域公共交通事業者を対象に、保有台数などに応じて支援金を支給しました。	728万円
新しい生活様式店舗等環境整備補助金	新型コロナウイルス感染症の拡大防止と社会経済活動の活性化を図るため、「新しい生活様式」に対応するための備品や改装工事費用の一部の補助を行いました。	307万円
プレミアム付き商品券事業	市内商工業事業者を支援するため、プレミアム付きの商品券を発行・販売しました。	2億1,667万円
南魚沼市ふるさと応援プレミアム付き旅行券事業補助金	市内の経済回復と市内の宿泊業を中心とした観光事業者などへの支援として、市外・県外向けのプレミアム付き旅行券の発行事しました。	1億1,493万円
南魚沼市索道事業者緊急支援金	市内スキー場のリフト・ゴンドラなどの索道事業を行う民間事業者に、運営する索道の規模・本数に応じて、施設維持運営費を支援しました。	6,830万円
南魚沼市がんばる事業者特別支援金支給事業	雇用調整助成金や緊急安定雇用助成金の受給者へ追加の支援、事業継続支援金受給者と感染拡大防止協力金受給者へ追加の支援を行いました。	7,920万円
温泉利用券事業補助金	市民向け温泉利用券を発行して、日帰り入浴に係る料金を1,000円まで無料とする利用券を、新型コロナワクチン接種者に配布しました。	3,024万円
市内小中学校除菌作業員配置事業	感染症予防と教職員の負担軽減のため、市内19校の小中学校の除菌を南魚沼シルバー人材センターに委託して実施しました。	359万円

## 令和3年度の主な事業

### 1 保健・医療・福祉

#### 子ども医療費助成事業

**拡充** 1億3,256万円

子どもの医療費助成の対象範囲を18歳までに拡充して、子育て世代の支援を行いました。

#### 出産応援緊急5か年事業

**新規** 3,441万円

出産のお祝いと子どもの明るい未来を願い、第1子に12万円、第2子に15万円、第3子以降に20万円の祝い金を支給し、子育て世帯を応援しました。(令和3年度：230人に支給)

#### 介護人材確保緊急5か年事業

**新規** 1,082万円

介護人材の確保のため、市内の介護施設に就職する人への支援、特に人材不足が深刻な介護支援専門員の人員確保のために、居宅介護支援事業所に継続して勤務する人へ支援金の支給を行いました。(令和3年度：55人に支給)

### 2 教育・文化

#### 学校設備等整備事業

**令和2年度繰越事業** 2億2,079万円

GIGAスクール構想の一環として、児童生徒1人に対し教育用のタブレット端末1台を配布し、ICTを活用した教育活動を行っています。タブレット端末は持ち帰ることができ、家庭学習での活用も行っていきます。



#### 体育施設整備事業

**新規** 7,847万円

大原運動公園のテニスコートの人工芝張替え工事と暗渠排水の工事を行い、各種大会に備えるとともに利用者が快適で安全にスポーツを楽しめるよう整備をしました。

### 3 環境共生

#### ごみ処理施設整備事業

**継続** 5億6,477万円

稼働開始から約17年経過したごみ処理施設を、安定的なごみ処理を維持できるように、主要・重点設備の更新や修繕を行いました。

### 4 都市基盤

#### 道路橋りょう除雪事業

**継続** 19億9,447万円

昼夜を問わずに市道の除雪を行い、大雪の中でも安全に走行できる道路環境の保持に努めました。

#### 銭淵公園整備事業

**令和2年度繰越事業** 7,000万円

市民の憩いの場である銭淵公園のトイレを、小さい子どもを連れての利用や障がいがある人も利用しやすい、多機能トイレに改築を行いました。



### 5 産業振興

#### 企業対策事業

**拡充** 940万円

企業の新設や増設などに対して、雇用促進や用地取得への奨励金などの補助を行いました。

コロナ禍に新卒者を採用する事業者へ雇用経費の補助による支援を行いました。

#### イノベーション推進事業

**新規** 1億6,094万円

事業者が取り組む新事業への支援や、起業家の育成などを目的にさまざまな講演などを行い地域経済の活性化を図りました。「ひと」「しごと」「まち」をつなぐ拠点として、JR六日町駅構内に「MUSUBI-BABA」(南魚沼市事業創発拠点)を新設しました。

### 6 行財政改革・市民参画

#### 地域活動支援事業

**新規** 291万円

新型コロナウイルス感染症の予防を行いながら、夏の思い出づくりができるイベントとして、ドライブインシアターを計6回開催しました。

